

# ASGMから出る水銀を減らすために、私たちができること

複雑な問題であるASGM。その解決に向けて、私たちができることは何でしょうか？

ASGMによる水銀ばく露のリスクは女性や子どもに高くみられる傾向があります。まず、私たちの生活は途上国における劣悪な労働の上に成り立っていると認識することです。その上で、できる事を考えてはどうでしょうか。最近、欧米を中心に、環境や社会へのリスクを配慮する『エシカル消費』という概念が広まってきています。たとえば、環境破壊や労働力の搾取、貧困など負の連鎖を生み出さないよう配慮して作られたジュエリーを『エシカルジュエリー』と呼び、海外では『エシカルなものしか買わない』というスタイルも根付きつつあります。

エシカルな商品の需要が高まり、ビジネスとして成立すれば、それは同時に生産者にとってアマルガム法のようなリスクある生産方法から他の方法へ転換する誘因になります。水銀を使わない、子供は働かせない、闇取引はしないなど、倫理的な条件に適えば、労働対価に見合った適正な価格で金を買取り、市場に流す。こうしたやり方が広まれば、ASGMは徐々に水銀への依存から脱却を果たせるのではないのでしょうか。

## 村尾 智 第一工業大学 工学部 教授

工業技術院 地質調査所 主任研究員、独立行政法人産業技術総合研究所 主任研究員を経て国際機関CCOP（東・東南アジア地球科学計画調整委員会）へ派遣。国立研究開発法人産業技術総合研究所 上級主任研究員を務め現職。UNEP水銀グローバルパートナーシップASGM分野公式パートナー、社会地質学会会長



次のページへ

富永愛さんが語る「エシカルジュエリーの魅力」



1 2 3

1. 水銀に関する意識調査
2. 村尾智教授が解説する「ASGM（小規模金採掘）の実態」
3. 富永愛さんが語る「エシカルジュエリーの魅力」